

印

九

七
七
七

10.3
要
要

10.2

社長大川幸三郎ハ財界不況ニ累セラレ事業不振ヲ来セセルヨリ職工ヲ減員シ去ルハ、月工場組織ノ改革ヲシテ緊縮方針ヲ取り来リ現在職工三五五十五名ハ、内女工八ハ使用シ居レルガ九月下旬迄ヲ機械工場ノ一部ニ属セル管工場使用機械ノ修理職工十四名ヲ新クニ動力係トシテ引離シ大阪佐賀製鐵所ヨリ眉山吾二郎ナル若キ組長トナシタルニ全職工中お田信次外六名ハ之レヲ快シトセズ本月二日急業ニ出テタルヨリ動力課長矢野純太郎ハ之レヲ詰問シ、職工等ハ眉山組長不信ノ旨ヲ証明シ受入レズ翌三日左記

要

専
求
書

要
求
書
ヲ
提
出
セ
リ

一 修理部ノ請負仕事ハ複雑ニシテ到底満足ナ
ル収入ヲ得サルヲ以テ雷蔵機械工場ハ取替メ
レタシ

二 機械工場ハ取替メ来サル場合

當修理部組長ノ命ニ從ヒ愉快ニ仕事ニ従事
スル事ヲ得ヌ何トナレハ秋々部下ニ對シテ
不親切ノミナラス組長トシテ尊敬且ツ服従
スベキ人相者ト認メテ

右箇條即時解答サレタシ

大正十一年十月二日

村
田
信
次
長
尾
京
田
郎